

# ものづくりにおける画像処理・計測技術の活用方法とAIの導入

主催 名古屋市工業研究所、中部生産加工技術振興会  
協賛 (公財)名古屋産業振興公社、(公社)自動車技術会 中部支部  
(一社)日本機械学会 東海支部、(公社)精密工学会 東海支部  
中部エレクトロニクス振興会、中部金型技術振興会、中部溶接振興会  
(一社)日本塑性加工学会 東海支部、中部歯車懇話会、中部塗装技術研究会

ものづくりの現場において、画像処理や計測技術は、良品／不良品の判定や不良箇所の検知をはじめ、生産工程の効率化、コスト削減、付加価値の向上等に大いに役立ちます。最近では人工知能(AI)を利用した取り組みも加速しています。今回の講演会では、画像処理外観検査装置の開発に携わる技術者と、三次元計測や画像処理へのAIの導入に取り組む第一線の研究者の方にご講演いただきます。多数のご参加をお待ちしております。

## 記

日時 2019年6月26日(水) 13:40～16:00 (受付は13:10から)  
場所 名古屋市工業研究所 管理棟3階 第1会議室  
名古屋市熱田区六番三丁目4番41号 (地下鉄名港線「六番町」下車、③番出口すぐ)  
内容 13:40～13:45 あいさつ  
13:45～14:25

### 「複雑自由形状製品の画像処理を利用した検査手法について」

複雑自由形状を有する物体の検査自動化はなかなかハードルが高いのが現状です。特に画像処理による検査を考える場合、どのような処理を適用したらよいか、と悩んでしまいます。本講演では自動車用ターボチャージャーに使用される鋳造部品を例に、画像処理検査手法、非線形位置合わせ技術による画像位置合わせ手法などを紹介していきます。

大同特殊鋼(株) 技術開発研究所 計測制御研究室 副主席研究員 布施 直紀 氏

14:30～16:00

### 「AIを活用した工業製品の計測・検査技術」

音声・画像情報処理技術と人工神経回路網(Artificial Neural Networks:ANN)を融合した研究開発を行っています。企業から相談を受けて工業製品の寸法計測や不良検査装置を開発しており、これらの事例を中心に紹介します。さらに、高精度なナノメートルクラスの三次元形状計測とロボットにAI技術を組み込んだ事例も紹介します。

中部大学 工学部 ロボット理工学科 教授 梅崎 太造 氏

定員 60名  
参加費 無料 (ただし資料代2,000円(予定)、中部生産加工技術振興会員は1社1冊無料)  
申込方法 E-mailにて件名を「生産加工技術講演会参加申込」とし、①会社・団体名 ②所在地 ③参加者氏名 ④所属・役職 ⑤TEL ⑥E-mail ⑦工業研究所メルマガ希望の有無 を記載して申込先アドレスまで送信してください。FAXの場合は下記申込書にご記入の上お申込ください。締切は**6月14日(金)です**。参加証は発行いたしません。こちらからお断りの連絡がない限りご参加ください。

申込先 中部生産加工技術振興会 事務局 E-mail: seisankako\_seminar@nmiri.city.nagoya.jp

内容に関する問合せ 名古屋市工業研究所 計測技術研究室 間瀬 TEL: 052-654-9946

## 生産加工技術講演会 (6月26日) 参加申込書

FAX: 052-654-6788

2019年 月 日

会社・団体名			
所在地	〒		
参加者氏名	所属・役職		
TEL	E-mail		
メルマガ(NMIRI技術ニュース)の配信を【希望する・希望しない】 ※当所のイベント情報等を月1回配信しています。			

※頂きました個人情報は、講師への情報提供等の本講演会に関する目的、メルマガ配信・イベント情報のご案内以外には使用致しません。